

かんせんしようたいさく 感染症対策をしよう

ひなんじよ
ひとり
かんせんしようたいさく
おこな
避難所では、
一人ひとりが
感染症対策を
行いましょう。

[ポイント①]
隣の人とは、
2メートル
以上離れて
過ごしましょう。



体調が悪い時は、
必ず運営スタッフに
申告しよう。

[ポイント④]
毎日体温を
計測し、
健康状態を
常にチェック！

[ポイント⑤]
寝起きする
エリアは土足厳禁！
こまめな換気も
心がけて。

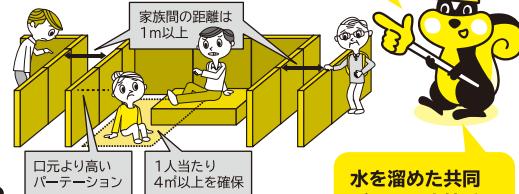
ひなんじよお 避難所で起こりやすい「エコノミー クラス症候群」の予防も忘れずに！

食事や水分を十分に取らず、長時間座って足を動かさない
でいると血行不良が起こり、血液が固まりやすくなります。
その結果、血の固まり（血栓）が血管を流れ、肺に詰まつ
て肺塞栓などを誘発するおそれがあります。

エコノミークラス
症候群の予防は、
こちらを参照→P65



パーテーションで
仕切ることも
効果的だよ。



水を溜めた共同
バケツに直接手を
入れて洗うのは
やめてね。



[ポイント③]
マスクは
必ず着用
しましょう。
みんなが使う
トイレや
浴室の
ドアノブなどに
触れた後は、
手洗い・手指の消毒を！

ひなんじよせいかつ ひなんじもだひん 避難所生活、避難時 持ち出し品リスト

かんせんしようたいさくようひん
感染症対策用品は、
「もしも！」の前に準備して、
いつでも持ち出せる準備を！

避難時に持ち出す防災
リュックの中身をチェック！
忘れないうちに追加して
おこう！参考→P.98-99



マスク

手指の消毒液

体温計
(できれば非接触のもの)



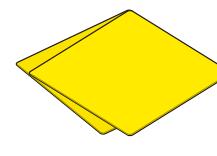
ウェットティッシュ(除菌シート)



オーラルケア用品
(うがい薬など)



石鹼(液体石鹼が望ましい)



手拭き・ハンカチ

避難先にマスク、
消毒液、体温計が
あるとは限らないので
いつでも持出せる
ようにしよう！

